

○ 令和 8 (2026) 年度第 1 回栃木県地域福祉支援計画推進委員会（書面開催）意見等まとめ

1. 「令和 8 (2026) 年度第 1 回栃木県地域福祉支援計画推進委員会 書面開催資料」について各委員から提出された主な意見等は以下のとおりでした。（以下、受理日順に記載）

No.	御意見等
1	最近、活動の中で高齢者から部屋を借りたい時、入院の際などの時、保証人をどうすれば良いのか、また金銭管理に不安がある、ずっと自分の家で過ごしたいが一人暮らしで大丈夫だろうか・・・等の相談がよくあります。公的な「高齢者終身サポートシステム」を構築していけるよう地域福祉支援計画を考えていけると良いと思います。
2	年齢層を問わず、ケアラーを含めた福祉的課題を抱えた世帯からの困窮相談が増加していると感じており、そういった方々への支援についても触れられると良いと思う。
3	外国人労働者等の増加により、外国人との共生についての項目を追加しても良いのではないのでしょうか。
4	実態調査の概要（案）について、調査内容が「福祉的課題を抱える世帯の実態について等」となっているが、そこから災害に備えた福祉的支援体制についての考察ができるのかどうか疑問である。設問次第か。
5	実態調査の実施にあたっては、民生委員・児童委員や社会福祉協議会、ＳＳＷなど、調査先の負担軽減を考慮し、十分な周知期間と回答期間を設定いただくよう、ご配慮をお願いしたい。